

テーブルタップからの発火事故 水槽用器具とトラッキング現象

事故の概要

木造2階建て住宅の2階、水槽付近から出火し、約115平方メートルを焼いた。

事故の原因

2階の水槽の近くで使用していたテーブルタップに付着した埃等に湿気が関係し、トラッキング現象により出火したものです。

再現実験

水槽横のテーブルタップに水しぶきがかかり、トラッキング現象により発火する状況を再現。



水がかかり発火する水槽用器具を接続したテーブルタップ

トラッキング現象って？

テーブルタップやコンセントに電源プラグを長期間差し込んだままにしていると、プラグの周辺に埃がたまります。そこに水滴や湿気が加わるとプラグの刃と刃の間に電流が流れて火花放電を繰り返します。その部分が炭化して電気が流れようになり発火する現象をいいます。



事故防止のために

水槽の手入れ等による水滴や水槽からの飛沫でコンセントやプラグが濡れないようにしてください。

コンセントやプラグに塵や埃が溜まらないように注意して、こまめに清掃をしてください。

テーブルタップに水槽用器具を接続する際は、接続可能な電流量を超えないように必ず確認をして使用してください。